

HAMA 浜っことだより

3月18日
(木曜日)

発行
学校支援本部
事務局

『いただきますま〜す〜!』

『心もおなかもいっぱいになりました。』『お母さん、これだけの野菜が取れるのはありがたいです。』『お父さんは料理を作るのが上手でした。』『普通に給食を食べていたけれど、自分で作ってみて、栄養士さんや調理をしてくれる人が、頑張ってくれているのだとわかりました。』『二月二十日(土)に家庭科室で開催した「親子料理教室」の感想です。

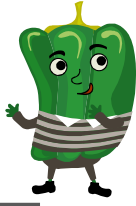
一〜五年生まで二十三名の子どもたちの参加があり、お父さんもお母さんよく調理を進めていたのが印象的でした。また、人気の給食メニューは盛りだくさんでしたが、二時間ほどで完成!『いただきます〜す』おいしい笑顔が子どもたちにあふれました。

今回、南先生、小澤先生、ボランティアスタッフの協力のもと、料理を通して、親子のふれあいを大切にした楽しい食育の時間が持てました。今後も給食メニューに限らずいろいろなメニューで、親子料理教室を開催していけたらと考えています。

料理教室ボランティア


使った野菜は11種類!

- 玉ねぎ・しめじ・きゅうり
- 赤ピーマン・白菜・小松菜
- ピーマン・しいたけ・人参
- たけのこ・長ねぎ



●当日のメニュー●

- 高菜チャーハン
- たくあんときゅうりのごま炒め
- 白菜の肉団子スープ煮
- 白玉ぜんざい(とうふ入り)
- 鮭の花園焼




表彰されました!

板橋区主催「第4回緑のカーテンコンテスト」で、浜小の「緑のカーテン」が「審査員特別賞・町ぐるみ部門」を受賞しました。3月13日に、本部長と代表の子どもたち(水やり当番をやってくれた5・6年生)が表彰式に行ってきました。

緑のカーテン発祥の地である板橋区では、小学校だけではなく、保育園・工場・老人ホームへと緑のカーテンが広がっています。小、中学生が取り組んでいるパネル展示を見ているうちに、浜小でも緑のカーテンが広がっていくよう頑張りたいと思いました。



登下校の見守り

「おはようございます」「今何時ですか」「〇〇ちゃん通った?」「あつ!忘れ物」毎朝の子どもたちとのやりとりです。

登校の見守りを始めて二年目ですが、今年五月、窃盗犯がボロボロの盗難車で浜小近くでひき逃げをし、私たちの目の前を猛スピードで走り去ったり、先日近くでひったくりがあり、取られたかばんが、向かいの住宅の玄関先で発見されたりと事件の多い中、シルバーさんたちに助けられ無事に子どもたちを見守る事が出来ました。今後とも保護者や地域の方々の見守る目、よろしくおねがいします。

立ち番ボランティア

犯罪抑止のため、警備員さん不在の一時、西門に立つ私たち。二十分休みの子供たちの声、区内一番のマンモス校の給食室の匂い...いつまでもこの平和が続けばいいなあと思つて過す一時間。悲惨な事件の記憶は風化されてしましますが、賛同してくれる仲間と、子供たちが安心して過ごせるようこれからも活動していきます。

読み聞かせ&図書ボランティア

今年度は年間十二〜三回、木曜日に各クラスで、第一・第三金曜日の二十分休みには図書室で「読み聞かせ」をしました。また図書室

~1年間の活動を終えて~

平成21年度も、多くのボランティアが子どもたちの為に活動しました。来年度も皆さんのご協力・応援を、よろしく願います。



ピオトープく〜らぶ

当くらは野外活動を通して子どもたちの自然を慈しむ心を育てたいと思つています。野外活動が中心なので低学年は親子参加が基本ですが、お子さんたちよりお父さん、お母さんが夢中になつている様子は微笑ましい光景です。今年度は「春の野草を食べよう!」「秋の公園であそぼう!」「バードウォッチングを体験!」を行いました。来年度も三回予定しています。奮つてご参加ください。

側溝掃除

PTA野球部は本年度、側溝掃除を実施しました。校庭周りにおける側溝は今まで中々掃除をする機会がなく、雨が降ると水が溢れてしまつたり、異臭がしたりと、子どもたちにとつてあまり良い環境とはいえませんでした。昨年に引き続き今年も野球部のお父さんを中心に掃除したところ、かなりきれいになることができました。来年度は南校舎側も実施する予定にしていますので、お時間のある方はぜひともご協力下さい。

お知らせ

- ①支援本部のメールアドレスが変わりました。
hamakko-shienhonbu@bz03.plala.or.jp
- ②支援本部室が、ボランティア活動のミーティング等(読み聞かせスペシャルの打ち合わせもOK)、少人数の集まりに、使えるようになりました。申し込み方法は、事務局広瀬(080-1980-9991)まで、お問い合わせ下さい。

背番号55番のユウジ

自分には気が負いがあつた。長女の小学校入学は、自分にとって父親として初めての入学だった。あらゆることに不自由なく過ごさせてあげたいという一念がつのつていたが、このためのためにすべきことを知らなかった。今年度、PTA野球部が中心となつて支援本部でできたことは、校庭の側溝掃除く〜らぶのものだ。わずかなお手伝いだったが、お母さん方、先生方からお礼を言われた。「雨の日にみぞから水があふれ出ないで流れていました。ありがとう。」子供の頃、母親から「ひとのためになる人間になりなさい」と言われた。ひとから感謝されるといふことが、自分自身にとつてうれしいことだと知つた。来年度、この喜びを一人でも多くのお父さんに味わつてほしい。幸せのおすそわけ。喜びはおすそわけしても味わいが薄まらない。感謝される父親でいることが、わが子にとつてよいことかな?と肩の力を抜いて考えられるようになった。

◎二十一年度その他の活動

- ・漢字検定
- ・クリーンアップ
- ・緑のカーテン

来年度も引き続き実施する予定です。

